

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年11月6日
【四半期会計期間】	第47期第3四半期（自 2020年7月1日 至 2020年9月30日）
【会社名】	クリエートメディック株式会社
【英訳名】	CREATE MEDIC CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 佐藤 正浩
【本店の所在の場所】	神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号
【電話番号】	(045)943-2611(代表)
【事務連絡者氏名】	管理本部長 今澤 修
【最寄りの連絡場所】	神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号
【電話番号】	(045)943-2611(代表)
【事務連絡者氏名】	管理本部長 今澤 修
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第46期 第3四半期連結 累計期間	第47期 第3四半期連結 累計期間	第46期
会計期間	自 2019年1月1日 至 2019年9月30日	自 2020年1月1日 至 2020年9月30日	自 2019年1月1日 至 2019年12月31日
売上高 (千円)	7,733,868	7,727,251	10,843,961
経常利益 (千円)	675,710	578,780	1,065,827
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	452,525	381,711	725,054
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	247,187	311,885	643,167
純資産額 (千円)	12,779,110	13,142,255	13,175,091
総資産額 (千円)	16,661,635	16,957,649	17,157,621
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	48.58	40.98	77.83
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	76.7	77.5	76.8

回次	第46期 第3四半期連結 会計期間	第47期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自 2019年7月1日 至 2019年9月30日	自 2020年7月1日 至 2020年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	15.72	14.34

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

なお、当第3四半期連結累計期間では、新型コロナウイルス感染症が拡大し、当社の事業に少なからず影響を与えておりますが、今後の感染症拡大が長期に及ぶ場合は、当社事業にさらなる影響を及ぼす可能性があります。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 財政状態及び経営成績の状況

経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症を背景に、緊急事態宣言により経済活動が停滞し、新規感染者数の増加や治療薬の開発など、将来の事態収束に見通しが立たず、先行き不透明な状況で推移いたしました。

医療機器業界におきましては、医療機関の院内感染が全国的に発生するなか、緊急性の高くない診療や手術を抑制し、外来患者も不要不急の受診を控える傾向にあり、これらの施術に使用される医療製品の需要が減少し、当社製品も一部で影響を受けました。

このような状況の下、当社グループは、医療現場に貢献できるよう製品の安定供給に努めることを最重要方針とし、従業員の安全確保と感染防止対策を徹底し、事業を進めてまいりました。

これらの活動により、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高7,727百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益593百万円（前年同期比15.7%減）、経常利益578百万円（前年同期比14.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益381百万円（前年同期比15.6%減）となりました。

販売形態別の販売状況は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	前第3四半期連結 累計期間	当第3四半期連結 累計期間	前年同期比	
			金額	増減率
自社販売	4,581	4,617	36	0.8%
海外販売	2,217	2,196	20	0.9%
OEM販売	935	912	22	2.4%
合計	7,733	7,727	6	0.1%

< 自社販売 >

自社販売は、新型コロナウイルス感染症による院内感染の防止対策として、医療従事者への訪問・面会が制限されておりますが、6月以降はWEB会議を活用しつつ段階的な営業活動の再開に努めてまいりました。

このような状況の下、消化器系のイレウスチューブや胃瘻造設関連製品は手術の一部休止により減少しましたが、泌尿器系のフォーリートレイキットや尿管ステントが堅調に推移するとともに、消化器系の新製品「大腸・胃十二指腸用ステント『NEXENT（ネクセント）』」が伸長したことにより、売上高4,617百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

< 海外販売 >

海外販売は、輸出版売が欧州向けの泌尿器系・消化器系製品を中心に、好調を維持しました。

一方、中国販売は、新型コロナウイルス感染症の影響が7月以降は緩和傾向にありますが、第2四半期までの営業活動の一時的な休止や、医療機関の診療・手術数が減少したことにより、売上高2,196百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

< OEM販売 >

OEM販売は、消化器系の新製品の売上寄与があったものの、新型コロナウイルス感染症の影響による血管系製品の検査数減少により、売上高912百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

財政状態の概況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して199百万円減少し16,957百万円となりました。これは、商品及び製品の増加261百万円、原材料及び貯蔵品の増加113百万円、無形固定資産のその他の増加187百万円、投資有価証券の増加271百万円に対し、現金及び預金の減少401百万円、受取手形及び売掛金の減少457百万円、その他流動資産の減少75百万円、建物及び構築物（純額）の減少123百万円が主な要因であります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して167百万円減少し3,815百万円となりました。これは、電子記録債務の増加157百万円、賞与引当金の増加125百万円に対し、支払手形及び買掛金の減少133百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少57百万円、未払法人税等の減少32百万円、その他流動負債の減少111百万円、長期借入金の減少92百万円が主な要因であります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して32百万円減少し13,142百万円となりました。これは、利益剰余金の増加37百万円、退職給付に係る調整累計額の増加14百万円に対し、その他有価証券評価差額金の減少20百万円、為替換算調整勘定の減少63百万円が主な要因であります。

（2）事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

（3）研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における当社グループ全体の研究開発活動の金額は、448百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	30,000,000
計	30,000,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (2020年9月30日)	提出日現在発行数(株) (2020年11月6日)	上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	9,664,327	9,664,327	東京証券取引所 市場第一部	単元株式数 100株
計	9,664,327	9,664,327	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数増減数 (株)	発行済株式総数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増減額 (千円)	資本準備金残高 (千円)
2020年7月1日～ 2020年9月30日	-	9,664,327	-	1,461,735	-	1,486,022

(5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2020年6月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2020年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 349,000	-	単元株式数100株
完全議決権株式(その他)	普通株式 9,306,300	93,063	同上
単元未満株式	普通株式 9,027	-	1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	9,664,327	-	-
総株主の議決権	-	93,063	-

(注)「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式88株が含まれております。

【自己株式等】

2020年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
クリエートメディック株式会社	横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号	349,000	-	349,000	3.61
計	-	349,000	-	349,000	3.61

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（2020年7月1日から2020年9月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,330,833	3,929,241
受取手形及び売掛金	1,232,970	1,869,055
電子記録債権	1,076,711	1,071,433
商品及び製品	1,637,080	1,898,846
仕掛品	739,223	718,718
原材料及び貯蔵品	648,354	762,000
その他	371,275	295,371
貸倒引当金	1,000	1,000
流動資産合計	11,129,450	10,543,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,683,199	2,559,292
機械装置及び運搬具(純額)	394,213	367,382
土地	1,658,678	1,658,678
建設仮勘定	63,305	49,525
その他(純額)	353,123	373,191
有形固定資産合計	5,152,520	5,008,070
無形固定資産		
借地権	153,178	145,660
その他	81,132	268,927
無形固定資産合計	234,310	414,587
投資その他の資産		
投資有価証券	260,378	531,785
繰延税金資産	332,514	392,792
その他	48,447	66,746
投資その他の資産合計	641,339	991,323
固定資産合計	6,028,171	6,413,981
資産合計	17,157,621	16,957,649

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,569,604	435,980
電子記録債務	102,964	260,932
短期借入金	900,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	166,400	109,000
未払法人税等	107,329	74,735
賞与引当金	44,873	170,823
役員賞与引当金	19,013	13,114
その他	741,436	630,121
流動負債合計	2,651,621	2,594,708
固定負債		
長期借入金	92,400	-
退職給付に係る負債	1,123,011	1,127,092
資産除去債務	3,472	3,529
長期未払金	78,337	71,475
その他	33,686	18,587
固定負債合計	1,330,908	1,220,685
負債合計	3,982,530	3,815,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,461,735	1,461,735
資本剰余金	1,486,022	1,486,022
利益剰余金	10,292,496	10,329,544
自己株式	291,407	291,464
株主資本合計	12,948,847	12,985,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,155	9,681
為替換算調整勘定	277,544	213,881
退職給付に係る調整累計額	81,455	67,144
その他の包括利益累計額合計	226,244	156,418
純資産合計	13,175,091	13,142,255
負債純資産合計	17,157,621	16,957,649

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	7,733,868	7,727,251
売上原価	4,003,568	4,104,190
売上総利益	3,730,299	3,623,060
販売費及び一般管理費	3,025,893	3,029,178
営業利益	704,406	593,881
営業外収益		
受取利息	16,645	17,330
受取配当金	3,556	3,049
保険配当金	3,388	3,172
その他	9,456	6,142
営業外収益合計	33,047	29,693
営業外費用		
支払利息	6,105	5,759
為替差損	52,863	32,484
その他	2,774	6,551
営業外費用合計	61,743	44,795
経常利益	675,710	578,780
特別利益		
補助金収入	22,770	29,106
特別利益合計	22,770	29,106
特別損失		
製品回収関連費用	-	12,558
特別損失合計	-	12,558
税金等調整前四半期純利益	698,481	595,327
法人税、住民税及び事業税	313,132	271,348
法人税等調整額	67,176	57,731
法人税等合計	245,955	213,616
四半期純利益	452,525	381,711
親会社株主に帰属する四半期純利益	452,525	381,711

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	452,525	381,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,231	20,473
為替換算調整勘定	215,664	63,663
退職給付に係る調整額	13,557	14,311
その他の包括利益合計	205,338	69,825
四半期包括利益	247,187	311,885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	247,187	311,885
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、手形交換日又は現金決済日をもって決済処理しております。

なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形等が、前連結会計年度末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
受取手形	15,000千円	- 千円
電子記録債権	56,184	-
支払手形	79,761	-

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
減価償却費	281,090千円	296,363千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年3月28日 定時株主総会	普通株式	195,622	21	2018年12月31日	2019年3月29日	利益剰余金
2019年8月1日 取締役会	普通株式	158,361	17	2019年6月30日	2019年9月9日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額21円には設立45周年記念配当2円が含まれております。

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年3月27日 定時株主総会	普通株式	186,304	20	2019年12月31日	2020年3月30日	利益剰余金
2020年8月4日 取締役会	普通株式	158,359	17	2020年6月30日	2020年9月8日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、ディスプレイカテーテル・チューブの製造・販売を主な事業とした単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	48円58銭	40円98銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	452,525	381,711
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	452,525	381,711
普通株式の期中平均株式数(株)	9,315,347	9,315,227

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2020年10月29日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議し、自己株式の取得を以下のとおり実施いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため。

2. 自己株式の取得に関する取締役会決議内容

- | | |
|---------------|--------------------------------------|
| (1) 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 220,000株(上限) |
| (3) 株式取得価額の総額 | 222,200,000円(上限) |
| (4) 取得日 | 2020年10月30日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による買付け |

3. 自己株式の取得結果

- | | |
|---------------|--------------------------------------|
| (1) 取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得した株式の総数 | 220,000株 |
| (3) 株式取得価額の総額 | 222,200,000円 |
| (4) 取得日 | 2020年10月30日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による買付け |

2【その他】

第47期（2020年1月1日から2020年12月31日まで）中間配当については、2020年8月4日開催の取締役会において、2020年6月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	158,359千円
1株当たりの金額	17円00銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	2020年9月8日

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年11月6日

クリエートメディック株式会社

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 川村 敦 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 笠島 健二 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているクリエートメディック株式会社の2020年1月1日から2020年12月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2020年7月1日から2020年9月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、クリエートメディック株式会社及び連結子会社の2020年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。